

広報 かるまい5

平成23年(2011年) No.626



Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

今月の主な内容

- 町議会議員選挙結果 2～3
- 平成23年度当初予算 4～5
- 高齢者への配食サービスを開始 6

【写真】野田村役場前で、音更町の野菜を使った炊き出しを行う町民ボランティア(関連記事9ページ)

町交通指導隊員に山野内忠志さん

町交通指導隊員に山野内忠志さん（向高家、70歳）が任命されました。任期は2年です。

辞令交付式は4月7日に役場町長室で行われ、山本賢一町長から山野内さんに「ご足労かけますが宜しくお願いします」と辞令書が手渡されました。山野内さんは「この年になってからですが、一生懸命頑張ります」と決意を新たにしていました。

山野内さんは、これまでも二戸地区交通安全協会軽米分会の協会員として、交通事故防止の啓発活動などに尽力。指導隊員任命後は、さっそく小中学校での交通安全教室に参加し子ども達へ交通安全を呼びかけていました。



人権擁護委員に菅波俊美さん

平成23年4月1日付けで、菅波俊美さん（桜山、61歳）が人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年です。

委嘱状交付式は4月26日に役場会議室で開催され、二戸人権擁護委員協議会の大橋栄太郎会長から委嘱状が手渡されました。

人権擁護委員は、家庭内の問題やいじめ、隣近所のもめごとなど、人権問題の相談に応じます。



行政相談員に西山武男さん



西山 武男さん
(下新町、61歳)
☎ 4 6 - 2 0 3 3

町行政相談員に西山武男さん（下新町、61歳）が、総務大臣から委嘱されました。任期は本年4月1日から2年間です。

行政相談員は、国の仕事のほか、特殊法人や独立行政法人などが行う仕事についての苦情や意見・要望を受け、助言や関係機関への通知をしたり、皆さんの声を行政運営の改善に役立てる仕事を行います。聞いてみたいこと、困っていることなどがありましたら、お気軽にご相談ください。



のりお
上岩紀男 (70歳)
下新町 3回

商店街に元氣と活氣を！生活弱者に希望と光を！6次産業化の推進を！議員定数の削減を！大震災からの早期復興への協力を！皆様の手足となつて働きます。



みつお
松浦満雄 (52歳)
八木沢 4回

若者が安心して生活できる住環境整備と雇用の創出、農業・商工業の活性化と人材育成、少子高齢化社会に対応した福祉や教育の充実と子育て支援に努めます。



しゅういち
本田 秀一 (59歳)
観音林南 4回

これまでの貴重な体験を活かしながら、皆様の英知を結集して活力のある豊かな住みよい町づくりのために誠心誠意努力します。



もとむ
松浦求 (60歳)
蜂ヶ塚 7回

田園風景の郷愁をもう一度、町民の皆様にも感じたい。そんな思いで心豊かで明るい地域づくり、町づくりを全力で臨みます。



みつお
中村光夫 (68歳)
萩田 3回

町民福祉の充実、家庭・学校・社会教育の充実、農業・商工業の振興、人材の育成、発掘、行政改革を推進し、活力ある町づくりを進めます。

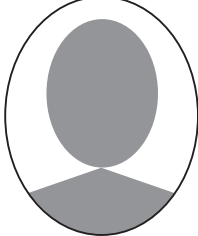
町議会議員選挙結果

新しい議員の皆さんを紹介します

任期：平成23年5月1日～平成27年4月30日

任期満了に伴う町議会議員選挙の告示が4月19日に行われました。定数14議席（前回から2議席減）に対し現職の14人が立候補。全員が無投票で当選となりました。また当選証書授与式は4月26日に役場3階会議室で行われ、町選挙管理委員会的一条博委員長から14人に当選証書が手渡されました。新しい議員の皆さんをご紹介します。（届出順、敬称略）

決意・抱負



氏名 (年齢)
行政区 当選回数



やすお
前田泰穂 (62歳)
荒町 2回

少子高齢化対策、雇用の創出、農林畜産業の振興（TPPは反対）、商店街の活性化、人材の育成、この5つを約束します。



まさる
泉山優 (60歳)
下円子上組 5回

議員定数の削減、町民と議会との懇談会の開催、議会基本条例の制定、町民アンケート調査の実施などに、真剣に取り組みます。



ひさと
館坂久人 (49歳)
山口 3回

8年間の貴重な体験と反省を踏まえ、少子高齢化社会の対応と住民福祉の向上のため町民の声を真摯に受け止め、議会活動に全力で取り組みます。



けんいち
川原木賢一 (75歳)
車門 6回

地場産業振興と6次産業化の推進、教育環境を整え子育て日本一の町づくり、地産地消で町の伝統を守り、技術者や匠の方々の活躍の場の拡大に努めます。



きちお
古舘機智男 (67歳)
荒町 8回

国保税の2万円引き下げ、若者の働く場の確保、農林商工業の振興、子育て支援、高齢者福祉の充実、町長公約の老人医療費の無料化を確実に実施させます。



たかし
茶屋隆 (60歳)
上新町 3回

「町民の生の声」を町政に届け、「健康で明るい元気な」「災害に強い町づくり」を皆さんと一緒に進めていきます。誰にも負けない努力と行動力で頑張ります。



たもん
細谷地多門 (55歳)
高柳 5回

これまで培った経験を活かし、思いやりと優しい心で軽米町のゆるぎない発展のために精一杯努力します。創ろう！次世代の絆！



ゆきお
山本幸男 (70歳)
上河南 11回

議員報酬の見直しなどで、公正・公平で、明るく皆が元気になる町を目指して頑張ります。政治は「いつちよまわれば（偏れば）駄目」だと思ひ活動しています。



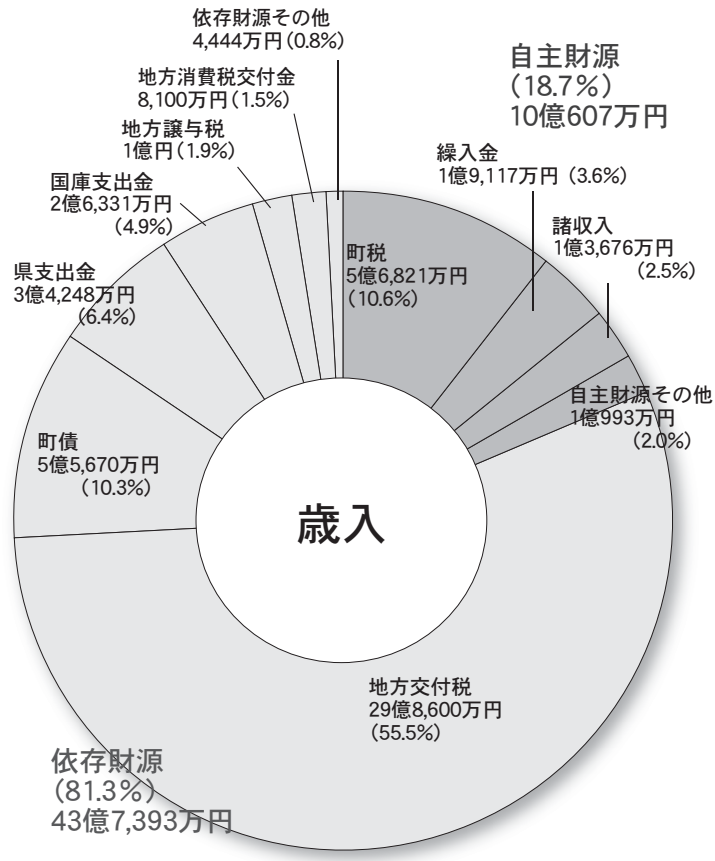
みつぎ
大村税 (67歳)
下円子下組 3回

生活環境の基盤整備、地場産業の育成と雇用拡大、農産物の振興・商品開発の促進、高齢者福祉医療の向上、生涯スポーツの充実、商工観光の促進に努めます。

総額約53億8千万円

創意と工夫の町づくり

町議会3月定例会で平成23年度当初予算が可決されました。平成23年度の予算編成は、骨格予算（継続事業や扶助費、公債費などの義務的経費と、経常経費を中心とした予算で、新規事業や政策的経費は6月補正予算で編成される予定）での編成となりました。平成23年度の一般会計予算の総額は、53億8000万円です。前年度当初予算と比較して1800万円（0.3%）の増額となりました。平成23年度町予算の概要についてお知らせします。

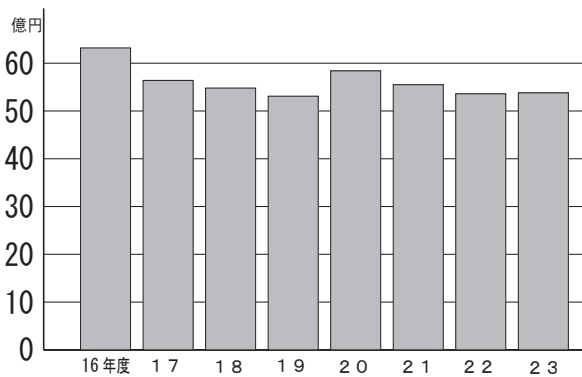


■平成23年度の会計別当初予算額と対前年度比

会計別	当初予算額	対前年度比
一般会計	53億8,000万円	0.3%
国保事業会計	14億4,400万円	7.2%
老人保健医療会計	0円	△100%
後期高齢者医療会計	7,650万円	△12.4%
介護保険事業会計	8,500万円	19.0%
下水道事業会計	1億5,285万円	11.9%
水道事業会計	6億3,030万円	26.2%
総額	77億6,865万円	3.5%

※老人保健医療特別会計は、平成22年度末で廃止となりました

■一般会計当初予算額の年度別推移



歳入

地方交付税5割超
自主財源は2割弱

町に入るお金の中で一番多いのは、地方交付税の29億8600万円。歳入全体の55.5%を占めています。地方交付税は町の財政力に応じて国から交付されるお金で、前年度当初予算と比較して1億2500万円の増額を見込んでいます。

次に多いのは皆さんが納める町税（町民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税など）で5億6821万円（歳入全体の10.6%）、次が町債（借入金）で5億5670万円

（同10.3%）、県支出金で3億4248万円（同6.4%）です。次が国庫支出金で2億6331万円（同4.9%）、次いで繰入金（積立金の取り崩し）が1億9117万円（同3.6%）となっています。

歳入を自主財源と依存財源に分けてみましょう。町税や公共施設の用料、住民票の交付手数料など町民の皆さんから負担していただくお金が自主財源で、地方交付税や国や県からの補助金や借入金が依存財源です。

平成23年度の自主財源は10億60

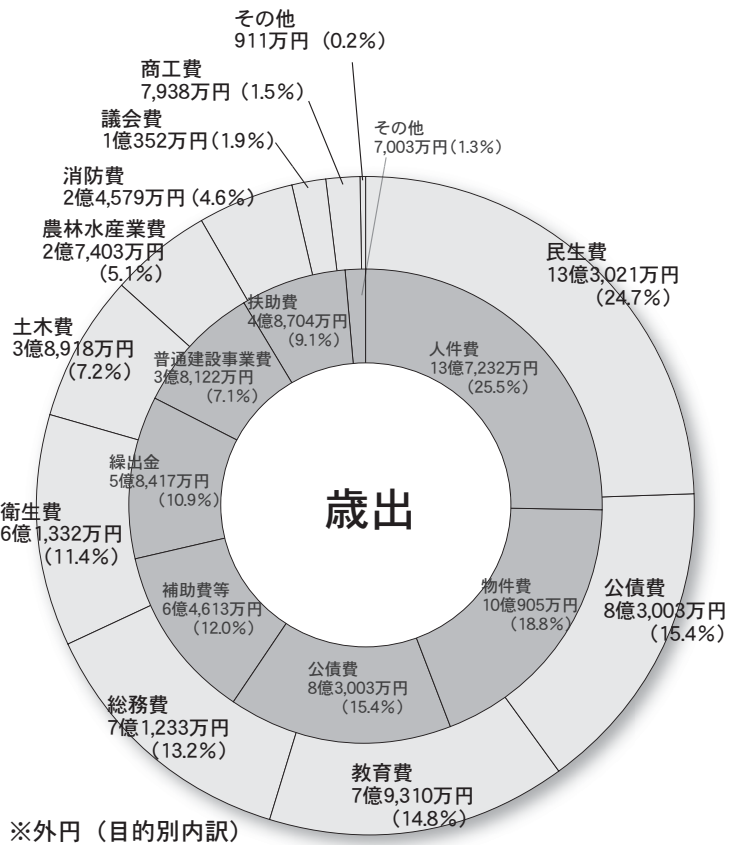
歳出

福祉事業などの
民生費に約13億

皆さんの生活向上のために最も多く使われるのは、老人福祉事業や児童福祉事業などの民生費で13億3021万円と歳出全体の24.7%を占めています。次が、借入金返済のための公債費で、8億3303万円（歳出全体の15.4%）、学校施設

整備や社会教育、生涯学習の推進などの教育費で7億9310万円（同14.8%）です。次いで総務費が7億1233万円（同13.2%）、衛生費が6億1332万円（同11.4%）と続いています。

一般会計の予算額を町民一人当たり換算してみると、平成23年3月末の人口が1万570人、町税は5億6821万円ですので、一人当たり5万3757円を納めることになります。それに対して、歳出総額は53億8000万円ですので、一人当たり5万8988円の経費で町政を進めることになります。



※外円（目的別内訳）
※内円（性質別内訳）

平成23年度の新規事業・主要事業

1 新規事業

軽米小学校改築事業	1億8,736万円
町道整備事業（軽中通り線、沢田橋場線）	3,790万円
情報通信基盤運営事業	2,354万円
大清水地区河川改修事業	2,000万円
ワクチン接種緊急促進事業	1,894万円
軽米高校給食提供事業	1,112万円
農業振興計画地域整備促進事業	569万円
学校支援地域本部事業	201万円
農道等整備事業	164万円
自治公民館整備事業費補助金	100万円
家庭用生ゴミ処理機購入費補助事業	60万円
中学校英語能力検定手数料助成事業	48万円

2 継続事業（抜粋）

障害者自立支援給付費	1億9,800万円
子ども手当に給付	1億6,771万円
水道事業会計補助金、出資金	1億3,459万円
町道整備事業（板橋米田線、仲軽米山田線、八木沢線）	7,520万円
医療費給付事業（乳幼児、児童生徒、妊産婦、ひとり親、重度心身障害者）	5,585万円
公共交通事業対策（バス運行業務、バス路線維持対策等）	5,391万円
保健事業（各種がん検診、健康教室及び相談等）	4,043万円
中山間地域等直接支払交付金	2,497万円
地域包括支援センター事業	2,392万円
いわて未来農業確立総合支援事業費補助金	2,342万円
予防事業（予防接種）	1,950万円
大清水地区中山間地域総合整備事業負担金	1,509万円
小学校・中学校専属英語指導助手配置事業	861万円
図書館情報検索システム化整備導入業務委託事業	740万円
軽米町畜産産地づくり強化対策事業費補助金	647万円
町商工会(イベント等事業)補助金	450万円
町観光協会(イベント等事業)補助金	384万円
小学校専属英語指導助手配置事業	343万円
埋蔵文化財発掘調査事業	302万円
交流促進事業	294万円
放課後子ども教室推進事業	252万円
パークゴルフ場芝桜整備事業	205万円
食の祭典実施事業	150万円

みんなで参加しよう “チャレンジデー2011”

5/25(水)
0時～21時

対戦相手は
秋田県 **五城目町**

秋田県五城目町データ
人口：10,990人
世帯数：4,151世帯
(平成23年2月1日現在)



■全国で104の市区町村・地区が参加

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日の午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して、運動やスポーツなどを行った住民の参加率を競い合う住民総参加型スポーツイベントです。平成23年(2011年)は5月25日に、全国104の市区町村・地区が参加して開催されます。

■誰でも参加できます

開催日当日に、軽米町内にいる方であれば誰でも参加できます。年齢、性別、住所などは問いません。町内に通勤・通学している方、観光客なども参加できます。

■15分以上継続して運動を

15分以上継続して、運動やスポーツなどの身体活動を行えば参加となります。

☆とにかく体を動かせばOKです

(例えば)

◎犬の散歩をいつもより時間をかけて、距離も長く行った

◎家の掃除をいつもより長く、丁寧にいった

■参加報告を忘れずにしてください

15分以上継続して運動を行った方は、参加したことを必ず報告してください。受け付けは、役場内の集計センターで、当日の午後9時30分まで行っています。

電話またはファクシミリなどで、忘れずに報告してください。

■参加率65%をめざそう

住民参加率に応じて、主催者からメダルが贈呈されます。昨年の本町の参加率は67.1%(7,221人)でした。

今回も目標参加率を上回り五城目町からの勝利をめざします。皆さんでご参加ください!

※チャレンジデーは、事業費の一部を「町チャレンジデー実行委員会(事務局:町教育委員会)が、笹川財団からの助成金を受けて実施しています。

【お問い合わせ先】軽米町チャレンジデー実行委員会
(町教育委員会事務局・生涯学習グループ内)
TEL 46-4744 FAX 46-3050



新たなシステムを体験する山本町長

図書管理システムがスタート 本の貸出しがスムーズに

町立図書館の図書管理システムの整備が終わり、4月15日に情報システム稼動式が開かれました。
式には、山本賢一町長のほか、教育関係者ら約20人が出席しました。テープカットでシステムの稼動を祝った後は、山本町長が実際にシステムを使って図書の貸出しを体験。新しくなった利用者カードと図書に付いてあるバー



新しい利用者カード(写真)への更新を行っています。町立図書館へ直接おいでください

コードを読むことで貸出し情報などを管理できるシステムに、山本町長は「ワンタッチで手続きできとても便利。今まで図書館を利用することが少なかった方も、これを機会にぜひ使っていただきたい」と話していました。

安全に登下校するために

町防犯協会(日山一夫会長)と、町交通安全母の会(工藤育子会長)などから、町内の新1年生に防犯ブザーや夜光反射材、交通マナーが書かれた交通安全あいうえお表などが贈られました。
4月8日には、日



児童を代表して防犯グッズを受け取った下村さんと森君

さんと森英明君に「知らない人についていかないんだよ」「気をつけて歩くんだよ」などと声をかけ、防犯と交通安全のグッズを手渡しました。

高齢者の栄養改善と 見守り・安心をお届けする 配食サービスが始まります!

①お弁当(ご飯、おかず) 1食 300円(下写真)

- ・栄養士監修のカロリー、栄養バランスの取れたお弁当です。
- ・野菜は軽米産、ご飯には軽米特産の雑穀が入っています。

②おかずのみ(ご飯なし) 1食 200円

- ・①のお弁当からご飯をぬいたものになります。



※町から委託を受けた(株)軽米町産業開発の経営するミル・みるハウス(☎47-1030)が調理・配達します。

町では、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯へお弁当を配布する「食の自立支援事業(高齢者見守り配食サービス)」を始めます。栄養バランスのとれた配食サービスで、食生活の改善と健康の増進、「食」を通じて人とのつながりを深め、自立した生活が送られるよう支援します。

食生活の改善と 高齢者の見守り

この事業は、在宅のひとり暮らし高齢者の方などへ、栄養バランスのとれた夕食を届けるサービスです。食生活の改善や健康の増進とともに、ひとり暮らし高齢者の方などにお弁当などを手渡し、声かけにより見守りを行います。

お弁当やおかずを 安価に提供します

配達する夕食は、大きく分けて2つあります。

1つ目は、ご飯とおかずの入ったお弁当です。軽米産の野菜や雑穀を使った、栄養バランスのとれたお弁当を提供します。

もう1つは、そのお弁当からご飯を抜いたおかずのみのもです。ご飯は自分で炊けるという方にお勧めです。

町では3月30日に事業説明会を開催し、(株)軽米町産業開発に業務を委託することに決まりました。5月16日からサービスを開始する予定です。対象者やサービスにかかる費用は次のとおりです。詳しく

くは、地域包括支援センター(町健康ふれあいセンター内 ☎46-4111)までお問い合わせください。

■対象者

老衰、心身の障害、病気などによって、食事の調理が困難な方で、次のいずれかに該当する方

(1)おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者世帯、または身体障害者のみの世帯の方

(2)二次予防対象者(生活機能の低下がみられる方)

■利用回数

週3回を限度とし、1回あたり1食を夕方に配達します
※ただし、日曜日、年末年始(12月29日から1月3日)は除きます

■サービス費用

(1)お弁当(ご飯、おかず)
1食あたり300円
(2)おかず(ご飯なし)
1食あたり200円

■申込方法

印鑑を持参の上、地域包括支援センター(健康ふれあいセンター内)、または担当のケアマネジャーを通してお申し込みください。

音更町と共にカレーとサラダを配達

野田村へ災害ボランティア

3月11日に発生した東北太平洋沖地震の被災地を支援しようと、町の食の団体と姉妹町の北海道音更町の職員ら約30人は4月26日、音更町の野菜を使ったカレーライスとサラダ500食を野田村へ届けました。食の団体のメンバーらは、朝早くから町農村環境改善センターでカレーとサラダの調理を開始。また音更町では、カレーなどの食材のほかトラック1台分の野菜や牛乳などを野田村へ届けました。食の技研究会代表の関向玲子さん（本町）は「被災地に実際訪れて、電気がまだ復旧していないなど、家でご飯を食べられない人が多くいた。大変ありがたいという言葉がたくさんもらい、来てよかったと実感しました」と話していました。

町では、被災住宅の片付けなどを行うボランティアの募集も行い、4月9日に町民36人が参加しました。今後も被災地への支援を続ける予定です。（14、15ページに関連写真）



（写真上）音更町の野菜を使って、カレーライスとサラダ500食の炊き出しを行いました



（写真右）野田村で側溝の泥上げを行う町民ボランティアの皆さん

手を上げて左右をしっかりと確認！

新入学期の交通事故防止推進期間

新入学期の交通事故防止推進期間の一環として4月8日、黄色い羽根の配布で交通事故防止を呼びかける街頭運動が町内9カ所で行われました。交通指導隊、交通安全母の会連絡協議会、二戸地区交通安全協会軽米分会、二戸警察署の皆さんや役場職員が、児童・生徒に黄色い羽根を配布。登校する児童・生徒は明るく元気な声で挨拶をし、黄色い羽根をつけてもらっていました。

また4月12日から28日にかけて、町内の小中学校で交通安全教室が開催されました。軽米小学校では4月12日、1、2年生の児童が参加して、道路の歩き方や横断歩道の渡り方を学びました。児童たちは、運転手からよく見えるように手を上げることや、左右をしっかりと確認することの大切さを学んでいました。中里理佳さん（1年）は「気をつけて歩くようにしたいです」と気を引き締めていました。



（写真上）交通指導員から横断歩道を渡り方を聞き実践する児童



（写真右）黄色い羽根を付けてもらい、交通安全への意識を高めました

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

「寄せ植えとハンギングバスケットづくり講習会」が音更高校で開かれました。長年講師を務めた平田松征先生の最後の講習会ということで、定員いっぱいの30人が参加。黄色や紫など色鮮やかなパンジーで、素敵なバスケットを作りました。



平田先生のアドバイスを受ける参加者たち

運動と食事でメタボ解消

メタ防クラブ修了式

メタボリック症候群を予防する目的で開催されている「メタ防クラブ」の修了式が4月21日、町健康ふれあいセンターで開かれました。受講生たちは、昨年10月から、国立保健医療科学院の今井博久先生や町の保健師、栄養管理士などから指導を受けながら、運動や食事の改善などを続けてきました。6カ月間で体重が8キロ以上減った人もいるなど、修了証を受け取った受講生39人は、メタボの解消に笑みを浮かべていました。



山本町長から受講生一人ひとりに修了証が手渡されました



計量や検査を終え緑の草原に放たれました

緑の大地に元気な姿

町営の2牧野が開牧

町営米田・八木沢・大平牧野の開牧式が4月26日に開催されました。町内外から約60頭の黒毛和牛が運び込まれ、計量や防虫対策の後、緑の草原に放たれました。また27日には鶴飼牧野が開牧。黒毛和牛24頭とホルスタイン10頭が放牧されました。5カ月ぶりに緑の大地へ放たれた牛たちは、広大な大地を走り回り元気な姿を見せていました。

町営牧野への放牧は11月まで行われ、草原で伸び伸びと育てられます。

きれいな町にしよう

こぶし福祉作業所でごみ拾い

身体障害者小規模通所授産施設こぶし福祉作業所（鎌戸和則所長）の利用者と職員約20人は4月18日、上館地区からフォリストパークへ向かう町道約2キロのごみ拾いを行いました。利用者らはごみ袋と火箸を手に、雪どけとともに現れた空き缶や空きびん、ペットボトルなどを拾い集めました。

道路脇にはたくさんのごみが捨てられており、約2時間の作業で、町指定のごみ袋で30袋ものごみが集められました。



道路わきのゴミを拾い集める利用者の皆さん

■夢・希望・えんぴつ■



軽米小学校6年
りえ子 さん
松本 梨恵子 さん
(仲軽米)

この春、円子からの29名の友だちと転校生が加わり、8学級から14学級に増えました。新しい軽米小学校のスタートです。

私は、この245名のみんなが、明るく楽しく学校生活を送れるようがんばっていかねければならぬのだと、児童会長としての責任の重さを感じています。

私の今年の目標は2つあります。

まず、自分のことだけでなく他の人のことも考えて行動することです。周りの人の話や意見を聞いて、みんなが納得した一番良い方

最後の1年でがんばること

法を選んでいきたいと思っています。

次に、あいさつがしっかりとできる軽米小学校にすることです。あいさつがしっかりとできるということは、心が明るくということだと思います。みんなが、学校でも地域でも元気に明るく進んでいさつできるようになれば、楽しく学校生活を送っていることになると思います。そのために執行部で何をしたらいいのか考えていきます。そして全校のみんなの笑顔がいつばいの、楽しい学校にしたいです。



軽米町健康ふれあいセンター
(軽米町大字軽米2-54-5)

軽米のよさを実感しています



ひづる
松谷 姫鶴 さん
(21歳、松ノ脇)
身長155センチ、A型
町健康ふれあいセンター勤務

高校卒業後、北海道で3年間働き、この春軽米に戻ってきた松谷さん。4月から町健康ふれあいセンターで介護保険認定調査員として働いています。

Q、今の仕事はどうですか？
認定調査員のことは、正直今まで知りませんでした。軽米町のように高齢者の多い町では、とても重要な仕事だと思います。また、私の調査内容だけでは、その方の生活に大きく影響してしまうので、責任も重大だと感じています。

Q、自分の性格を一言で言う？
気分屋だと思います

Q、趣味や休日に行うことは？
実家で飼っている犬が、私が3年間家を離れているうちに年老いて(しかも太って)めづさくなってしまったので、最近、なんとか前の姿に戻そうと頑張っています。

Q、やってみたいことは？
わんこそばのそばを次々とお椀に入れていく仕事をやってみたい。

Q、町をどう思いますか？
高校卒業後3年間北海道に住んでいたのですが、帰ってきたから皆さんに「あら帰ってきたんだ」などとよく話しかけてもらって、優しくて、人と人とのつながりもたくさんあっていいなあと実感しました。

▼好きなスポーツ：スノーボード
▼好きな色：青
▼好きな花：桜
▼好きな食べ物：イチゴ
▼嫌いな食べ物：メロン、スイカ
▼今欲しい物：二日酔いを一発で治す薬
▼今の悩み：血圧を測るときいつも緊張してしまう
▼理想の異性のタイプ：すぐ怒らなければそれでいいです

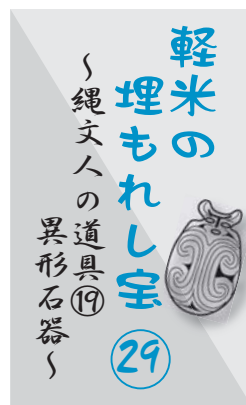
☆当コーナーでは、町在住、または町で働く若者を紹介しています

これまで紹介した縄文時代の石器は、切れ味の鋭い刃で刺す・切る・削るなどの作業に便利な道具や、見た目の装飾の美しさから身に着けたり儀式などに使ったと考えられる飾り道具など、形から機能を想像しやすいものがほとんどです。

今回紹介する「異形石器」は、その名の通りおよそ機能美からほど遠く、複雑で様々な形をしたものが一括りされています。

作り方は、固い石を割って出来た剥片(大きな薄い破片)をさらに小さく叩いて形を整える、石鏃や石匙と同じ技法により作ります。

しかし、出来上がりの形は、釣り針(ブーメラン)形・X字形・十字形・人字形・人形状となり、それらに突起が付いたものなど、前述の便利な道具として使えるものはありません。むしろ人形や動物形を表していて、儀式などに使われたと考えられています。



大堤Ⅱ遺跡出土の黒曜石製異形石器

概ね縄文時代後期〜晩期に作られたもので、出土数は多くなく、軽米町内では長倉Ⅰ遺跡で13点、大日向Ⅱ遺跡で4点、大堤Ⅱ遺跡で1点発見されています。

昨年5月に町立晴山小学校のグラウンド造成に先だつて行われた大堤Ⅱ遺跡の調査では、突起が11個も付いた異形石器が出土しました(写真)。

大きさは6センチ弱と小振りですが、軽米周辺では採取できない珍しい黒曜石で作られています。右側は突起が指を大きく開いた右手のよう形で、左側(写真左下)は線対称に突起が並んでいます。見方によつては手足を広げた人のようにも見えますが、皆さんは何の形と想像しますか？

(教育委員会学芸員 藤田直行)

今月の俳句

(北光吟社 3月例会句会)

留守宅の母の遺影に桜餅

千葉紅園

春荒れの一望ひとのみ大津波

早川慶子

軽トラで孫の使ひやホワイトデー

丹下美恵子

震災の海辺奇岩の山となり

川島由蔵

芽柳の日々に色増す古刹かな

中野とき

余寒なほ続き余震の尚つづく

松村英子

剪定にかた雪わたり八十路かな

端川石造

大地震津波に春をさらわれる

三上千栄女

きりたての髪に纏わる春の風

川崎郁子

停電の星きらめくかなし春

中田紀子

※町文化協会「北光吟社」の例会より俳句を紹介しています

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

岩手県警察官A採用案内

平成23年度岩手県警察官A（男性・女性）採用試験を行います！
 ☆採用予定人数：男性49人 女性6人 ☆採用予定日：平成24年4月1日
 ☆受験資格：昭和53年4月2日以降生まれで、(1)大学（短期大学を除く）を卒業若しくは平成23年3月31日までに卒業見込みの者、(2)人事委員会が(1)と同等の資格を有すると認める者
 ☆申し込み期間：5月9日（月）から5月31日（火）
 ☆第1次試験：7月10日（日）
 岩手県立大学（滝沢村）

○問い合わせ先

軽米駐在所 ☎46-2004

二戸警察署 ☎29-0110

HP「http://www.pref.iwate.jp/~hp0802/」

（受験案内・申込書は駐在所にあります！）

※岩手県職員Ⅰ種（機械）1名（警察技術職員）の申し込みなどは警察官Aと同じです

※Ⅱ・Ⅲ種（警察事務）、警察官Bについては決定次第公表となります。

～ 岩手のため、みんなの笑顔のために！ ～

3月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	1件	5件	+5
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	1人	5人	+5
物損事故	26件	48件	+2
救急車出動回数	31回	102回	+7

※（累計）は1月からの合計
 ※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶今月の飲酒運転検挙者はありません

目指そう！はつらつ人生

地域包括支援センター (☎46-4111)

ショートステイを使いながら 在宅で介護を行う上野山さんをご紹介します

夫と夫の母フテさんを介護する上野山タツヨさん（貝喰）は、特別養護老人ホーム「くつろぎの家」のショートステイを利用しながら、自宅で介護をしています。フテさんの介護は約10年前から始まり、現在は担当ケアマネジャーさんにショートステイや福祉用具のレンタル、デイサービス、介護タクシーなどを交互に計画してもらい介護を続けています。タツヨさんは「いろいろな方に話をして、本当に助けられています。皆さんのおかげで介護できています」と、感謝していました。

タツヨさんの献身的な介護に、来年2月で100歳を迎えるフテさんは、毎日楽しそうに生活しています。家族に見守られながらの生活に、満足気な表情を浮かべていました。



上野山フテさん（前列右）、タツヨさん（左）と上野山さん家族を支える皆さん

▶上野山さんを支える皆さんからのメッセージ

平舟正人さん（介護センターカシオペア）＝写真後列左
 ご家族の介護負担を軽減し、安心して介護できるよう支援します。
 赤羽礼子さん（くつろぎの家ショートステイ担当）＝写真同左から2人目
 毎日笑顔で生活できるように支援しています。
 福田政子さん（ねんりん軽米訪問看護ステーション）＝写真同右から2人目
 本人の痛みの管理と介護者が疲れないよう体調管理に努めています。
 小笠原則子さん（くつろぎの家担当ケアマネジャー）＝写真同右
 ご家族様とともに「100歳」を目指して支援していきます。

図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

今日の図書館ひろば

日時：5月28日 10:00～11:00 対象：小学校低学年
 場所：図書館となりの「蔵」 幼児

－ 今月の新刊 －

【児童書】

いちねんせいになったあなたへ



（小学館）

詩／江國香織
 絵／井口真吾

きょうからあなたは、いちねんせい。ようこそ、にぎやかなせかいへ…。楽しい詩と絵がひとつになった、子どもも大人も楽しめる絵本。

なりたち・しくみがよくわかる できかた図鑑



（PHP研究所）

自然界にあるさまざまな造形物ができたプロセス、身近な自然現象・生命現象のしくみをリアルな絵と写真で紹介。原因と結果の関係を学ぶことで科学的な見方・考え方が育ちます。

【一般書】

スポーツキッズのお弁当レシピ

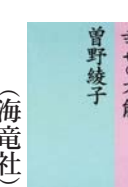
著／川端理香



（PHP研究所）

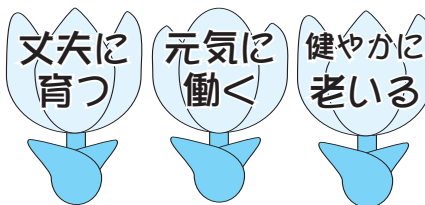
持久力系・筋力系・瞬発力系の3タイプに分けて、スポーツお弁当メニューを紹介。試合に勝つためのお弁当や、好き嫌いなどの悩みを解決するQ&Aも掲載。

幸せの才能



（海竜社）

著／曾野綾子
 「私を幸福にして」と言う人がいるが、幸福は与えられるものではなく自分で取って来るものである。人生を面白がるヒントに溢れたエッセイ。



健康福祉課 (☎46-4111)

ことしの軽米町保健福祉事業の紹介



健康福祉課
 主任保健師
 日向 安子

今年度の健康づくりの目標と取り組みを表した計画書（チューリップの絵がついたもの）が配布になりました。目につく所に貼って、読んでいただきたいと思います。

妊婦さんや赤ちゃん、幼少年期は「丈夫に育つ」。青年、成人期は「元気に働く」。老年期は「健やかに生活を送る」を目標に、今年度は次の点に特に力を入れましょう！

《良い生活習慣は子供の頃から》
 ◎3食の食事をしっかりとる。特に朝食！

◎早起き、早寝を心がける。
 《若いうちから気をつけよう生活習慣病》
 ◎野菜を毎食（生なら両手、ゆでたら片手）
 ◎おやつを見直す。食べ過ぎない。
 ◎健診を受ける。
 《いのちを大切にしよう》
 ◎悩みは安心できる人に話してみよう。
 ※保健師もお話を伺います。
 心もからだも健康な一年を過ごせるよう、自分のできることをやってみましょう！

さるなしドリンク 20%果汁

好評発売中

（問）㈱軽米町産業開発(TEL46-4222)

ミル・みるハウスのおすすめメニュー

とりてん丼 380円

（問）ミル・みるハウス(TEL47-1030)

B級グルメ誕生か？

ダッタンそば粉入り

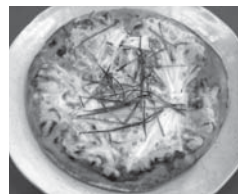
「そばかけピザ」

配達します！
 お土産用あります！

雑穀弁当・仕出し・宴会

食事処 内まる屋 (TEL46-2318)

兄さんの18番



※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

5月 May

16	月	
17	火	婦人検診【晴山公民館】9:00～10:00、13:00～14:00受付
18	水	婦人検診【晴山農業構造改善センター】9:00～10:00受付 【高家生活改善センター】13:00～14:00受付
19	木	婦人検診【環】13:00～15:30、17:00～18:30受付
20	金	婦人検診【山内農業構造改善センター】9:00～10:00受付 【環】13:00～14:00受付
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	チャレンジデー2011【町内】 パークゴルフ大会【ハ】 ゲートボール大会【ゲ】 「川の流れと共に歩きましょう」【環】10:00～ 転倒予防セミナー【環】10:00～ 寿大学②【おかりや元気館】10:00～ 1歳6ヶ月児健診【ふ】13:00～13:30受付 ピヨピヨ教室【青少年ホーム】10:00～12:00
26	木	うまっこ教室【ふ】
27	金	
28	土	図書館ひろば【図】10:00～
29	日	夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】（～31日）
30	月	
31	火	

6月 June

1	水	乳児健診【ふ】
2	木	子どもの発達相談【ふ】 人権相談所【公】10:00～15:00
3	金	
4	土	
5	日	町消防団ポンプ操法競技会【ハ】
6	月	
7	火	青少年劇場【軽米小学校】
8	水	ピヨピヨ教室【青少年ホーム】10:00～12:00
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	特定健診【晴山公民館】9:30～11:30、13:00～14:30受付
14	火	特定健診【山内農業構造改善センター】 9:30～11:30、13:00～14:30受付 特定健診【円子生活改善センター】 9:30～11:30、13:00～14:30受付
15	水	

（カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します）
体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米
ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス
ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場

スナップ写真館

音更町とともに野田村へ
炊き出し支援（4月26日）



野田村へ野菜などを
届けた音更町

お知らせ
情報
Information

国家公務員採用Ⅲ種
税務試験を実施します

- ▶受験資格：平成2年4月2日から平成6年4月1日生まれ
- ▶受付期間：6月21日（火）～6月28日（火）
- ▶申込書の請求：最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局で5月9日から配布を行っています【問い合わせ先】人事院東北事務局 ☎022-221-2022、仙台国税局人事第二課 ☎022-263-1111）

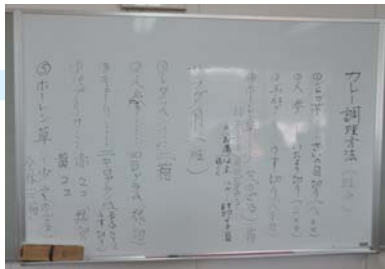
人権相談所を
6月2日に開設

家庭や職場、学校、近隣のことで、困りごとや心配事はありませんか？6月1日と2日に、人権擁護委員による人権相談所を開設します。相談料は無料で

す。お気軽にご相談ください。
▶日時・場所
・6月1日（水）
（二戸市）農村勤労福祉センター、浄法寺カシオペアセンター
（一戸町）町民文化センター（洋野町）種市勤労青少年ホーム、大野庁舎
・6月2日（木）
（軽米町）中央公民館（久慈市）長内公民館
▶相談時間
午前10時～午後3時
▶相談内容
夫婦間・親子間のいざこざ、近隣のもめ事、老人・子どもの虐待、いじめ・体罰、差別問題、騒音・悪臭などの問題、登記・境界争い、相続、戸籍、地代・家賃にからむ供託など
※予約不要・秘密厳守
※法務局では月曜日から金曜日までの毎日（休日除く）相談を受け付けています。また、毎週

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

むらかみ医院いたみのクリニック（☎48-1500）	軽米町岩崎	5月22日（日）	ムカイダ歯科クリニック（☎46-4636）	軽米町連台野
よこもり眼科クリニック（☎22-2230）	二戸市堀野	29日（日）	小野寺歯科医院（☎33-3050）	一戸町高善寺
千葉耳鼻咽喉科医院（☎23-2009）	二戸市福岡	6月5日（日）	菅歯科（☎23-5161）	二戸市福岡
小野寺クリニック（☎46-2882）	軽米町門前	12日（日）	奥中山高原歯科クリニック（☎35-2951）	一戸町奥中山



音更町の野菜を使って、町ではカレーとサラダの炊き出しを実施



食の団体のメンバーなど約20人でカレーとサラダ500食を作りました



姉妹町の音更町と手を取り合って被災地を支援しました

火曜・木曜日は人権擁護委員が法務局に常駐し相談を行っています。

【問い合わせ先】盛岡地方法務局二戸支局（☎25-4811）

二戸消費生活センター
消費生活相談のご案内

平成23年6月の相談日は次のとおりです。予約制となっていますので電話でご連絡のうえお越しください。
◎法律相談

6月7日（火）、21日（火）
◎お金と暮らし相談
6月10日（金）
◎多重債務相談
6月14日（火）
※場所：二戸消費生活センター（二戸地区合同庁舎内）
【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎23-5800）

多重債務に関する
無料相談会を開催

▶相談日時：6月14日（火）

午前10時～午後5時
▶場所：盛岡財務事務所（盛岡合同庁舎1号館3階）
▶予約先：東北財務局金融監督第三課（☎022-266-5703）
▶受付期間：6月10日(金)までの平日午前9時から午後5時45分まで
※当日お越しいただけない方からの相談も受け付けていますのでお気軽にご相談ください。
【問い合わせ先】東北財務局盛岡財務事務所理財課（☎019-625-3353）

情報通信基盤整備事業に関するお知らせ

■6月に入ったらテレビ配線の工事を！

情報通信基盤整備事業に伴う工事が5月末で終わる予定です。これまで広報などでお知らせしてきましたが、工事の終了に伴い、各家庭でテレビ配線の工事（有料）を行っていただく必要があります。6月に入りましたら各家庭で右表の電気工事店や家電店などに依頼し、テレビ配線の工事を行ってください。なお、テレビ放送サービスは6月中の放送開始に向け、現在試験放送を行っています。

- ・工事の内容：アンテナにつながっている同軸ケーブルを、軒下などに設置されたV-ONU（灰色）に接続する。（家屋によっては宅内のテレビ配線工事が必要な場合もあります）
- ・工事依頼日：平成23年6月1日以降
- ・費用：工事を依頼する業者に直接お問い合わせください。

■チャンネルは「11」

かるまいテレビは、チャンネル「11」で放送します。詳しくは、今後広報やお知らせ版なのでお知らせしていきます。

【問い合わせ先】総務課・総務グループ（☎46-2111）

工事業者	電話番号
ウインベルかけはた	46-3454
(有)小笠原電気水道	46-2627
駒木電気工事店	47-2104
佐々木電気工事	46-2220
伸光電設	46-2761
館坂電器商会	46-2843
(有)古館ラジオ店	46-2102
(有)松本電気工事	46-2381
柳電機商会	46-2924
(株)未迎建設	46-2920

※50音順

もしもの時に備えてますか？

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。

お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。

玉姫グループ

葬儀・法要専門会館

24時間受付 電話46-4109

軽米セレモニーホール眞照堂

岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています



好評発売中

軽米町産さるなし100%使用

さるなしの雫

（甘口、リキュール）

500ml ¥1,260（税込み）

販売元・お問い合わせ
リカー&フーズこばやし(TEL46-2059)

広告募集中

広報かるまいでは、町内業者などからの広告を募集しています。現在1枠を募集しています。

広告掲載料：4,000円/月
（6カ月以上掲載の場合は3,000円/月）

詳しくは、下記までお問い合わせください。

（問）役場総務課・企画グループ（☎46-2111）



冠婚葬祭 3月届出分 ＜敬称略＞

おめでた () 内は父母の名

荻敷山 荻 谷 あや ね (慎介・里美)

上 館 内 澤 ゆう た (秀義・由紀子)

おしあわせに

{ 下 條 和 也 (笹 渡)
戸 田 美 香 (笹 渡)

{ 中 田 雄 二 (門 前)
大志田 薫 (一戸町)

{ 山 下 博 之 (本 町)
兼 田 かおり (沢 田)

おくやみ () 内は享年

向川原 大 鳥 三 郎 (85歳)

鶴 飼 鶴 飼 幸 一 (69歳)

荒 町 工 藤 春 松 (77歳)

緑ヶ丘 畠 山 ミ ネ (86歳)

駒 板 田 代 徳次郎 (84歳)

仲軽米 中 村 健 造 (80歳)

内 城 小野寺 ツ ヨ (94歳)

向川原 安 田 貴 拓 (28歳)

下新町 江刺家 明 夫 (71歳)

岩 崎 工 藤 ナ ヲ (86歳)

仲 町 大清水 幸 吉 (86歳)

沼 長 井 一 三 (83歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される
場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成23年3月31日現在／町民生活課調べ>

男 5,196人(-12) / 女 5,374人 (-15)

合計 10,570人(-27) / 世帯数 3,756(+6)

※ () は前月比

転入 39人 (67人) / 転出 55人 (80人)

出生 2人 (10人) / 死亡 13人 (42人)

※ () は1月からの累計

- 軽米サッカー少年団 -



軽米サッカー少年団(田頭一男代表)は、現在町内の小学生15人で活動しています。勝利を目指しながらも楽しく練習に励んでいます。経験豊富な6年生が9人残る今年のチーム。キャプテンの大清水樹君(軽米小6年)は「大会優勝を目指してとにかく練習を頑張りたい」と意気込んでいました。同少年団では、新たな仲間を募集しています。一緒に楽しくサッカーをしましょう!

- ・練習日時 毎週火、水、金曜日
午後4時30分～午後6時30分
- ・練習場所 軽米小学校校庭

■問い合わせ先：町教育委員会 (☎46-4744)

わ・がるまい12

我が家の人気者

あこやがさん



ショベルカーや除雪車など、建設機械がお気に入りのれん君。おもちゃもたくさん持っています。仮面ライダーオーズも大好きで、いつもまねをしています!

(両親から一言)

たくさんお友だちを作って、元気にいっぱい遊んでね!

脇山 ^{れん} 蓮 くん (3歳1カ月)

愛称：れん

(萩田) 勝幸さん・麗子さんの次男

ほ と ひ と い き / 編 集 後 記

大地震から2カ月。4月14日から4日間、他市町村の職員とともに大槌町へ災害支援に行ってきました。大槌町では窓口業務を行いました。現地の方々のつらい気持ちにふれ、本当に心が痛みました。これからも、被災地の要望に応じて少しずつでも支援していきたいと思っています。

高齢者の方々への配食サービスや図書館の管理システムがスタートした4月(6、7ページ参照)。また「かるまいテレビ」の放送に向けた取材も始まりました。かるまいテレビでは、私を含めた総務課の「若手!」が取材に足を運ぶと思います。今後とも温かいご協力をお願いします(山下)